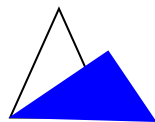




せせらぎ

No. 3 5 8



2019年5月

滋賀県勤労者山岳連盟 湖南岳友会

目 次

1. 表紙からのメッセージ	P. 1
2. 私のひとりごと	P. 2
3. 5月の例会山行案内	P. 3
4. 清掃登山山行案内<高室山>	P. 4
5. 例会山行報告<吉野桜山行>	P. 5
6. 個人山行報告<八ヶ岳連峰天狗岳>	P. 8
7. 3月次山行記録	P.11

今後の予定

- | | |
|-------------|--------------------------|
| 1. 4月20日(土) | 定例会議 19:00～
草津市民交流プラザ |
| 2. 5月1日(水) | 京都北山 鎌倉山から峰床山 |
| 3. 5月19日(土) | 高島トレイル④ |
| 4. 5月26日(日) | 比良山系 釈迦岳 |
| 5. 6月2日(日) | 清掃登山 高室山 |

表紙からのメッセージ

表紙の写真は、2017年5月6日 谷川岳 石黒尾根からトマノ耳に登頂後、天神尾根を下降中に遭遇した「滝雲」です。

雲が谷川岳の稜線を乗り越えて、風下側の山の斜面を滝のように流れ落ちる様に息を呑み、自然が生み出す厳しくも美しい貴重な気象現象に出会えた一瞬でした。

私のひとりごと

先日、「登山学校・基本コース」を卒業しました。

京都府山岳連盟が主催の教室は1年で室内学習と実習登山で各9回。里山で増え続ける道迷い、遭難を減らしたいこと、自立した登山者を育成することが目的で設立され7年。卒業後は、山岳会に所属することを勧められます。運営スタッフもこの教室を経て、京都の様々な山岳会に所属されている卒業生さん。

初心者向けなので、「山の装備の選び方、使い方」から始まり、「山の天気」「山の歩き方、トレーニング」「地図読み」「登山のマナー」「山での怪我や事故の対応」「アクシデントに備えて」「京都府内の山岳会の紹介」と徐々にステップアップ。

室内学習ではベテランの講師陣が2時間講義を行い、1、2週間後に京都トレイルコースで実習。台風以外、雨が降っても開催。

実習は室内学習で配られるコース地図に磁北線を引いて持って行く。10名程度のグループに分かれて、各グループにつき2名の指導員から山の植物の説明や、名所の紹介、実習指導などしていただけます。

1年目はただただついて登るだけで、地図もコンパスも持っているだけで整置もままならず。

地図読みをもう少し学びたい気持ちから継続。2年目は京都トレイルコースが台風の影響で倒木が多く、コース変更により地図読み実習に時間をかけてもらい、「整置、コンパス1, 2, 3」はマスター？地図読みはまだまだですが、止まるとすぐに整置するクセはついたように思います。

室内学習、実習登山にすべて参加し、皆勤賞をいただき卒業。

まだ「この山に登りたい」というものがないですが、地図読みができるように、地図を読みしながら登りたいと思っています。ご指導よろしくお願ひします。



皆勤賞のTシャツ



5月定例山行案内

5月1日（水・祝日）

京都北山 鎌倉山から峰床山

葛川キャンプ村～鎌倉山～オグラ坂峠～峰床山～八丁平～中村乗越～葛川小学校

5月19日（日）

高島トレイル④

近江坂峠→大御影山→三重ヶ嶽→横谷橋

5月26日（日）

比良山系 釈迦岳

イン谷～ワングル道～釈迦岳～ヤケ山～寒風峠～オトシ出合～涼峠～比良元気村





第47回清掃登山

高室山

年に一度の清掃登山となります 今年も万障お繰り合わせのうえ参加をお願い致します。

日時：6月2日(日) 小雨決行

荒天中止の場合は前日の6/1(土) 17時頃までにメールにて連絡します

参加費：300円 (保険・豚汁代を含む)

集合&時間：多賀町役場前 8:00 野洲駅 6:30→竜王コンビニ 7:00

コース：小雨決行の場合 変更する場合があります

多賀町役場→自然公園→P543→林道出会→高室山→林道出会→丸山→南後谷
→十二相神社→自然公園→多賀町役場 (自然公園⇄多賀町役場は車で移動)

個人装備：日帰り登山装備 椀と箸 お湯 ごみ袋 軍手

共同装備：救急セット コッヘル ガスボンベ コンロ 豚汁具材

申込み：5月25日まで



吉野桜山行

1. 実施日 2019年4月7日(日) 快晴

2. 参加者

男： 計10名

女： 計14名 合計24名

3. 行程

JR野洲駅 6:10・南草駅 6:30・甲西文化ホール 6:40⇒⇒針テラス 8:05⇒8:40 大宇陀・瀧桜見物(又兵衛桜)9:15⇒⇒喜佐谷登山口 10:00→11:05 日拝地蔵→11:10 上千本(ぜんざい)11:40→12:00 竹林院付近解散→蔵王堂(昼食)13:00→13:50 如意輪寺→稚子松地蔵→高滝→15:40 喜佐谷 16:00⇒⇒17:30 針テラス(解散)

4. 報告



兵衛桜をバックに記念撮影



満開の又兵衛枝垂れ桜

☆天気予報にやきもき。午後から曇り夕方から雨らしい。なんとか行けると判断し決行アタマス。

ところが日中ずっと快晴で暑いくらい。天気予報も良い方に外れるのは歓迎で助かった。

☆行きは針テラスで全員集合して出発、大宇陀・瀧桜(又兵衛桜)に立ち寄ると満開枝垂れ桜が迎えてくれる。これを見て今日の桜鑑賞は充分と言った感じ。朝早くから駐車場は満杯、さすが人気の桜は違うと感心する。

☆上千本で桜を俯瞰しながらのぜんざい準備。先週の寒波で開花が遅れ気味、上千本の桜は残念ながら開花直後、下への中千本に向かつては3~5分咲き程度か遠くからは桜樹全体がピンク色に見える。

ぜんざいの準備は順調、協力願った焼き餅パーナが7台稼働、あちこちで焼きあがる。全員、焼き餅ぜんざいに舌鼓、満足してもらえたか?

☆尾根主道に出ると観光客が増え、下るに従って益々混雑、尾根筋商店街に入ると大混雑。人気店にはあちこち行列ができる。混雑を見越し蔵王堂集合時間を指定して早めにグループ解散、自由に歩いてもらうがあまり時間の余裕がなかったのが残念、もう少しゆっくりしてもらった方がよかったかと反省。

それにしても吉野の山の中で、この混雑を誰が予想できただろう。

☆昼食は蔵王堂の周辺広場を利用。あちこちで花見弁当に花が咲き、さながら人間花見の観がある。

☆集合がうまくいかと危惧したが全員集合。今度は商店街を上へと逆歩き、途中吉水神社から山道に抜け如意輪寺へと。やっと静かな山道に入り斜面には桜樹は一杯、残念ながら満開には少し早すぎ、満開なら素晴らしかろうと想像しながらの花見を続ける。

☆帰路の如意輪寺への山道は少し厳しかったが寺で一服、さらに上千本への桜樹の中の山道を縫って歩く。稚児松地蔵から往路に出て登山口の喜佐谷へと下山する。途中、高滝展望地の脇道があり、寄り道すると高さ30mはあろうかとの滝が流れ落ちているのは見事、得した気分下山する。



いざ出発!!



尾根道の桜を眺めて下る



尾根道商店街の混雑が始まる



ぜんざい準備風景



上の4写真は上・中千本の吉野桜の風景



蔵王堂内部参拝には行列に並ばねば・・・

左：金峯山寺 蔵王堂前にて



最後の休憩、少々疲れました。



落差 30mほどの高滝、見応えあり。

5. 一口感想

「初めての吉野千本桜。登山道を歩いていった先に桜が広がる景色は素晴らしかったです。あれだけの桜が一斉に見頃を迎えるときぞ見応えのある景色になるだろうと思いました。ぜんざいも美味しく、大満足の花見になりました。ありがとうございました。」

一度は行ってみたかった吉野山。
ピカピカの新メンバーの方々も見え、ワクワクする春らしい山行でした。
次回は奥千本も攻めてみよう。

暖かい春の一日 心配していた午後からの雨にも降られず、桜ハイキングが楽しめました。
吉野の桜はまだ少し早かったけれど、道中に立ち寄った「又兵衛桜」は見事に満開で、桃の花、白モクレン、菜の花、水仙と見事にコラボして一枚の美しい絵を見ているようでした。
若い頃見た、八坂神社の枝垂れ桜に似て、夜は妖艶な桜に変わるのだろうとも思いました。
大人数の山行で、観光客であふれる中を歩き、参加者同士、久しぶりに会う方との会話が弾んで楽しい時間が過ごせました。
また次回、今度は桜色にむせかえる吉野を歩きたいと思います。

私の山歴は主な大峰山系は登っていても大峰奥駈道出发点である吉野山が初めてでまた山会の皆さんとお会い出来る事を楽しみにしていました。
久しぶりの例会参加人数24名（体験者2名含）で日本三大巨桜の一つ、又兵衛桜をバックに皆さんと記念撮影を行い、また上千本付近にては善哉を頂き皆さんの笑顔が印象的でした。
そして登山道からメインの道に入ると梅田地下街かなと思わせる人・人でした。 これにはビックリ!!
蔵王堂付近の桜は5分咲きぐらいで遠くに見える桜は一面にピンク色に染まっている所もあり凄く素敵な一日でした。

6. 会計報告 車代（針～吉野） 11100 円（74km X 30 円 X 5 担台） 餅・小豆餡 4300 円

駐車代 1500 円（300 円 X 5 台） 計 16800 円（700 円/人）

体験者から 500 円 X 2 人徴収。基金担当に預託しました。

八ヶ岳連峰天狗岳

【山行日】2019年3月16日(土)～3月17日(日)

【コースタイム】

3月16日(土) 晴れ時々くもり

野洲駅集合・出発(6:10)＝(自家用車)＝茅野駅・茅野市営青空駐車場(10:10着、10:25発)
＝(タクシー)＝渋の湯(11:00着、11:15発)→黒百合ヒュッテ(13:40)

3月17日(日) 晴れのち曇り、のち雪

黒百合ヒュッテ(5:40)→中山峠(5:46)→東天狗岳(6:36～6:55)→西天狗岳(7:12～7:20)→東天狗岳西側巻き道～中山峠(8:13)→黒百合ヒュッテ、テント撤収(8:19～9:09)→渋の湯(10:46着、11:35発)＝(バス)＝茅野駅(12:30着、13:00発)
＝(自家用車)＝諏訪湖サービスエリアで入浴、食事(13:15～14:40)＝野洲駅18:20着
※ 休憩・テント撤収を含めた総行動時間 5:05(昭文社地図のコースタイムの約1.1倍)

【装備】

共同装備：4人用テント一式(本体、フライ、ポール、内張、竹ペグ、テントマット)、ツェルト2、コッフェル(2.6L、1.8Lの2個セット)、ガスヘッド2、ガス中3個(雪から水を作ったが1個少ししか使用せず。余裕を入れても2個で十分)、ベニヤ板2枚、救急セット、ロープ(8mm×30m、使用せず) (一人平均2.2kg程度)

個人装備：シュラフ、シュラフカバー、マット、アイゼン、ワカン、ストック、ピッケル、防寒具、その他通常の冬山テント泊装備

【食糧】

アルファ米とカレーなど、お湯を沸かす程度でできるものを各自が用意した。

【費用】

ガソリン代(野洲駅～茅野駅、往復) 295km×2×30円＝17,700円

高速代 4,400円×2＝8,800円

タクシー代(茅野駅→渋の湯) 7,500円

バス代(渋の湯→茅野駅) 1,100円×4＝4,400円

駐車料金(茅野市営青空駐車場) 3,000円

テント料金 1,000円×4＝4,000円

ガス代 500円

総費用 45,900円、一人当たりの費用 約11,500円

【感想・コースの状況・留意点など】

- 八ヶ岳連峰は、原生林に囲まれた北側の「北八」と、岩稜帯が多い南側の「南八」に大きく分けられます。天狗岳は位置的には北八にありますが、南八に近く、また標高も2,646mと北八の中では最も高く、アルパイン的な雰囲気強い山です。
- 冬季も比較的簡単な山で、3000m級の冬山の雰囲気を味わうことができます。
- 直前に積雪があったようで、渋の湯の登山口から頂上まで、しっかりと雪がありました。1日目の登りはアイゼンは付けませんでした。2日目は1日中アイゼンを付けました。

- 中山峠の稜線に出るまでは樹林帯、中山峠から先は開けた尾根になります。今回は雪の状態も良く、滑落の危険もなかったため、ピッケルは使わずにストックのみで歩くことができました。ただし、雪の状態によっては頂上付近で滑落の可能性もありますので、ピッケルは持って行った方が良いと思います。
- ワカンは念のためテント場までは持っていきましたが、翌日はテント場に置いておきました。
- 天候は初日が晴れ時々曇り、夕方から未明までは曇っていましたが、2日の出発前からは快晴となりました。しかし天候の変化は早く、7時頃には薄雲が広がり、11時頃には雪となりました。小さな低気圧が日本海から移動ってきて、急速に天気が悪くなったようです。変わりやすいという天気予報のとおりでした。風は無風に近く、ハケ岳としては温かく感じました。
- テント場は土日にしては空いていました。
- 前回来たときは登山口の駐車場が満車のため空くまで少し待ったので、今回は茅野駅に車を停めて、タクシーで登山口に向かいました。時間によれば、バスも可能です。駅から登山口までの道は凍結しているところもあって、タクシー・バスの方が安心できますが、少し費用が掛かるのと、バスの時間が合わない、特に帰りが困ります。今回はちょうどバスの時間に降りてきましたが、間に合わなければ3時間以上待たねばなりません。登山口に温泉があるので、時間をつぶすことは可能です。
- 天狗岳は登高距離も短く、少し本格的な冬山入門コースとして最適な山だと思いました。
- 3月の土曜日の渋の湯駐車場は満杯でした。早い時間に行かないと駐車場は空いていないので注意してください。
- 冬に、渋の湯まで自家用車で行くのなら、スタッドレスタイヤに加えてタイヤチェーンが必要です。
- 冬のハケ岳では、風と寒さ対策が必要だと感じました。
- トレースがあれば登山地図のコースタイムくらいで登れますが、トレースが無い場合は時間が掛かるので、余裕のある計画が必要です。
- 山麓の尖石（とがりいし）遺跡には、「縄文のビーナス」、「仮面の女神」と呼ばれる国宝の土偶が展示されています。縄文時代に興味のある方は、時間があれば必見です。
- 温泉が沢山あるので、入浴道具は忘れずに持って行ってください。
- 雪上でテントを張るのに竹バグを使い、強く固定するために水をかけましたが、勉強になりました。
- 東天狗岳から見える、赤岳と阿弥陀岳の勇姿は素晴らしいです。テントに内張をしたので結露は少なかったですが、スリーシーズンのシュラフで端っこの方に寝ると寒かったです。寒さ対策は万全の状態にしなければいけないと思いました。黒百合ヒュッテのテント場は、平らでテントも張りやすく、トイレも近くて良かったです。



初日の登りは樹林帯を歩く



中山峠からは明るい尾根となる



天狗岳に近づくとアルパイン的な雰囲気になる



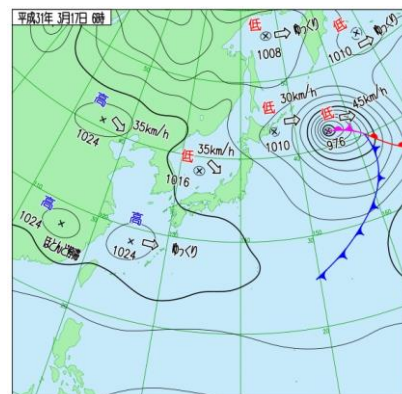
東天狗岳からの下りは急、岩も出ている



西天狗岳への登りの最初は、広い斜面を歩く



西天狗岳の最後の登りも急な斜面



2019年3月山行記録

山行期間	山域・山名	例会等	参加者数		ブログ掲載
			会員	会員外	
3/2 ~ 3/3	赤坂山～野坂岳		1	3	
3/2	伊吹山地 金糞岳・白倉岳		1		○
3/2	比良山系・荒川峠		1	3	
3/2	奥美濃・大日ヶ岳		2	2	
3/2	奥美濃 土蔵岳		9	1	○
3/3	野伏ヶ岳バックカントリースキー		1		
3/3	両白山地 小白山		1	9	
3/6	伊勢・七洞岳 778m		5	3	○
3/9	両白山地 能郷白山		2		○
3/9	金勝アルプス		1	1	
3/9	孫田尾根～藤原岳		2	1	
3/9	銀杏峰		2	1	
3/9	鈴鹿山系・鈴ヶ岳		1	1	
3/9	鍋尻山		1		
3/13	長等山		4		
3/16 ~ 3/17	八ヶ岳連峰 天狗岳		4		○
3/16	比良山系 葛川越		2	1	○
3/17	鈴鹿山脈 霊仙山		1		○
3/17	鈴鹿・鈴ヶ岳～東ボタンブチ		1	1	
3/18	鈴鹿山脈 霊仙山		1		○
3/20	鈴鹿山系・天狗堂		3	1	○
3/23	鈴鹿山系那須ヶ原山、高畑山		4	1	
3/23	両白山地 取立山～赤兎山		1		○
3/23	堂山(地図読み山行)		6	1	
3/23	比良 権現山		3		
3/27	六甲山 ロックガーデン		3		
3/28 ~ 4/1	中山道(鴻巣～日本橋)		4	1	
3/30	比良山系・リトル比良 滝山		1	2	
3/30	鈴鹿山脈 入道ヶ岳～鎌ヶ岳		1		
3/31	京都トレイル北山西コース		1	1	
3/31	武奈ヶ岳		2		
3/31	六甲山 蓬莱峽～最高峰				
3/31	鈴鹿山系 油日岳～那須ヶ原山		3	1	

※ コース、人数等は、事前に提出された計画書に基づいて記載していますので、実際とは異なる場合もあります。

近郊の三上山、音羽山などの個人山行は、通常は記載しません。

複数の月にまたがる山行は、両方の月に掲載しています。